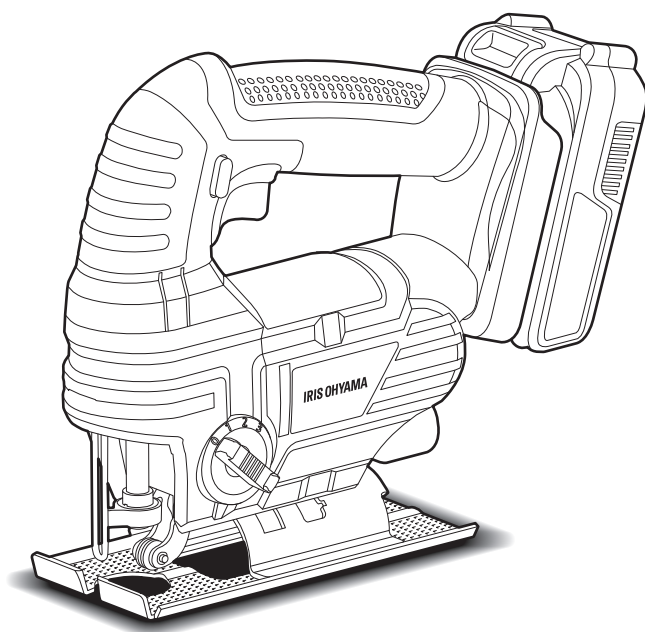


充電式ジグソー

JJS181

取扱説明書



この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付 (裏表紙)

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 使用する前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

もくじ

ご使用の前に

安全上の注意	2
使用上の注意	5
各部の名称	5

取り扱いかた

準備	6
使いかた	8
お手入れ	11

こんなときには

故障かな？と思ったら	12
仕様	13
保証とアフターサービス	15
保証書	裏表紙

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



危険

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれが高い、差し迫った内容を示しています。

充電電池についての注意



- 充電電池を交換するときは、説明書にしたがい正しく取り付ける
間違えると、破裂・液もれにより、火災やけが、周囲の汚損の原因になります。
- 電解液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗う
目に傷害が発生するおそれがあります。
洗った後、直ちに医師の診察を受けてください。



分解禁止

- 充電電池は分解しない
発熱・破裂により、火災やけがの原因になります。



- 指定以外の充電電池は使用しない
- 付属の充電器以外で充電しない
- アイリス18V電動工具シリーズ以外に使用しない
- 高温になる場所・直射日光の当たる場所で、充電・保管しない
- 高温になる場所（車内など）に放置しない
- 充電電池を、火に投げ入れたり、加熱したりしない
- 充電電池を、高いところから落としたり、投げつけたり、釘をさしたり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたりしない
- 充電電池を水につけない
発熱・破裂・液もれにより、火災やけが、周囲の汚損の原因になります。



接触禁止

- 運転中のブレードに触れない
大けがの原因になります。



- 使用後は、必ず充電電池を外す
突然動作して大けがの原因になります。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

充電電池についての注意



- 電解液がもれたり、異臭がするときは、直ちに火気から遠ざける
引火するおそれがあります。
- 電解液が皮膚や衣服に付いたときは、すぐに洗い流す
皮膚炎や衣服の損傷のおそれがあります。



- 電解液がもれたり、異臭がするときは、使用しない
発熱・発火・周囲の汚損の原因になります。
- 充電電池を交換するときは、乳幼児の手の届くところに置かない
感電やけがの原因になります。



- 必ず両手で、しっかり持って作業する
けが・事故の原因になります。



- ブレードが停止しないうちは手を離さない
けがの原因になります。使用を終了するときは、必ずブレードが完全に停止するまで待ってから、手を離してください。
- ブレードを何かに押し付けて止めない
事故の原因になります。



- 使用しないときは、子どもの手の届かない、湿気の少ないところで保管する
けが・感電の原因になります。

充電器は正しく使う



- 充電器の電源プラグのほこりは定期的
に取る
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良に
なり、火災・感電の原因になります。
- 充電器の電源プラグは、コンセントの
奥まで確実に差し込む
ショートして、火災・感電の原因になります。



水ぬれ禁止

- ぬれた手で充電器の抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。



- 充電器の電源プラグが傷んだり、コン
セントの差し込みがゆるいときは使わ
ない
ショートして、火災・感電の原因になります。
- 交流100V以外では使わない
火災・感電の原因になります。
- 乳幼児に充電器の電源プラグをなめさ
せない
けがや感電の原因になります。
- 本機の専用充電電池以外は充電しない
火災・感電・破裂の原因になります。
- 屋外で使わない
充電器は室内専用です。屋外で使用する
と、感電・過熱・火災の原因になります。



分解禁止

- 自分で分解・修理・改造しない
火災・感電・けが・事故の原因になります。
修理については、お買い上げの販売店また
は修理専用コールにお問い合わせください。



- 使用する前に、破損や変形がないか、
必ず点検する
破損や変形があった場合は、使用せず、修
理専用コールにお問い合わせください。
- 異常・故障時には、直ちに使用を中止
し、充電電池を取り外す
火災や事故のおそれがあります。
【異常の例】
 - ・ 異常な音や振動、においがする
 - ・ 破損・変形しているところがある
 - ・ ブレードに異物がはさまっている
 - ・ スイッチから手を離しても停止しない
 ➔使用を中止し、お買い上げの販売店または
アイリスコールへお問い合わせください。
- ブレードが硬い物に当たったときは、
破損や変形がないか点検する
けがの原因になります。



- 必ず明るいところで使用する
作業するときは、日中または照明の十分に
明るいところで使用してください。
事故の原因になります。
- 作業するときは、体に合った、安全で
動きやすい服装で行う
 - ・ ネクタイやアクセサリ、ひもなどは外す
 - ・ 長い髪の毛は、まとめる
巻き込まれてけがをするおそれがあります。
- 必ず、マスク・ゴム手袋・ゴーグル・
滑りにくい靴を着用する
切粉やほこりが飛び散って当たったり吸
い込んだりすると、けがや事故、体調不良
の原因になります。
- 加工材はしっかり固定する
クランプや万力などで加工材を固定して
ください。けがや事故の原因になります。
- 作業するときに、周囲に人やペットが
いないことを確認する
事故の原因になります。特に子どもがいる
ところでは作業しないでください。



- 不安定な場所・姿勢で作業しない
必ず足場を確保して作業してください。は
しご・脚立などを使用するときは、使用方
法を理解し、安全に使用してください。
けが・事故の原因になります。
- 運転中にブレードや切粉の排出部に手
や顔を近づけない
けがの原因になります。
- 可燃性の液体・ガス・粉じんのあると
ころで使わない
火災や爆発の原因になります。
- 電線、水道管、ガス管などの埋設物の
あるところでは使わない
事故の原因になります。
- 軍手など、巻き込まれるおそれがある
手袋を着用しない
作動部に巻き込まれ、けがの原因になりま
す。



- 次のような人には使用させない
 - ・ 病気・けが・体調不良・過労の方
 - ・ 酩酊している人
 - ・ 酔い止めなどの薬を服用している人
 - ・ 作業するための十分な力がない方
 - ・ 子ども
 - ・ 妊娠している方
 けが・事故・体調不良の原因になります。
- 子どもに触れさせない
けがや事故の原因になります。

安全上の注意 つづき



● 騒音に注意する

騒音に関して法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。ご近所などの周囲に迷惑をかけないように使用してください。



水ぬれ禁止

- 雨の中や水回り、ふろ場など、ぬれるおそれのある場所では絶対に使用しない
- 本体や充電器を水につけたりしない
火災・事故の原因になります。



- ブレードにはさまった異物を取り除いたり、ブレードを掃除したりするときは、必ず運転を止め、充電電池を外す
- お手入れしたり、修理したりするときは、必ず充電電池を外す
けがをするおそれがあります。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- 取扱説明書や本体ラベルをよく読み、安全に使用する
事故の原因になります。



- 業務など家庭用以外で使用しない
本製品は家庭用として設計されています。業務など家庭用以外に使用すると、誤動作や火災・事故などの原因になります。



- 充電が完了した充電電池は、充電器にセットしたまま放置しない
液もれのおそれがあります。



- 他の機器の部品を取り付けて使用しない
事故のおそれがあります。

- 充電電池は、充電する前にごみやほこりを取り除く
火災・感電の原因になります。



- スイッチに手をかけて持ち運びしない
突然動作して、けがの原因になります。

- 使用しないときは充電器の電源プラグをコンセントから抜く
火災の原因になります。



プラグを抜く

- 充電器の電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たずに、必ず充電器の電源プラグを持って引き抜く
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



- 使用後は、毎回お手入れをする
事故を未然に防止するために、機器はきれいに保ってください。
- 作業するときは、周囲を整頓する
散らかった場所で作業すると、事故の原因になります。
- 作業中は常に周囲に気を配る
運転音のために周囲の音が聞こえないことがあります。必ず目視で確認してください。



- ぬれた充電電池を充電器にセットしない
火災・感電の原因になります。ぬれている場合は、水気を拭き取り、乾かしてからセットしてください。



- 医療用ペースメーカーを使用している方は、本製品の使用に当たって医師とよく相談する
本製品の磁気がペースメーカーに影響を与える場合があります。
- 本製品を使用して、体調に異常を感じた場合は、医師に相談する
本製品の振動が健康に影響を与える場合があります。異常を感じた場合は、使用を中止し、医師の診察を受けてください。

- 充電器の電源コードを傷つけない
- 充電器の持ち運び時に電源コードを引っ張らない
充電器の電源コードを、傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重い物を載せる、はさみ込む、とがった角に当てるなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



- 作業直後のブレードに触れない
やけどの原因になります。

使用上の注意

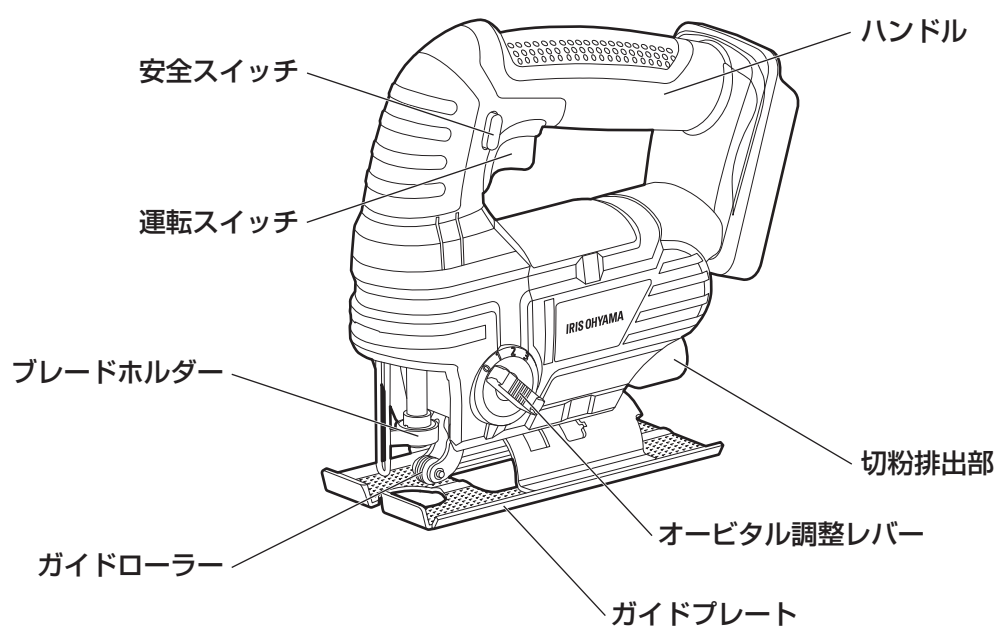
- 音がうるさいと感じる場合は、耳栓をしてください。
- スイッチを繰り返し入／切して使用しないでください。
誤動作や過熱の原因になります。

廃棄について

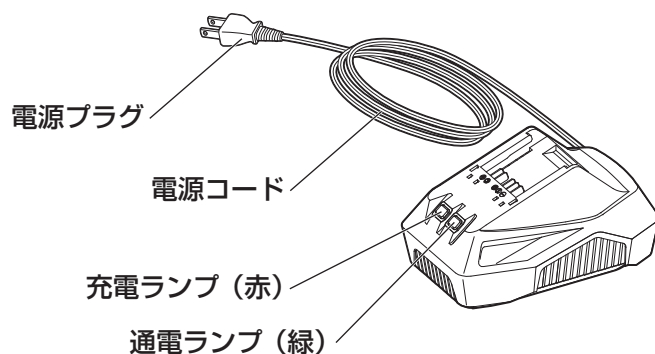
- 製品を廃棄する場合は、充電電池を取り外し、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

各部の名称

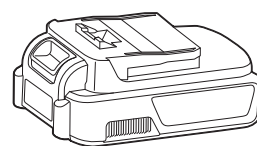
■本体



充電器

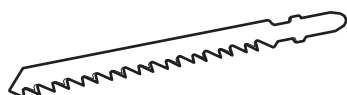


充電電池



■付属品

木工用ブレード



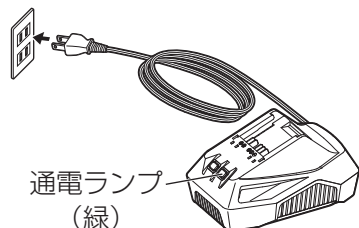
準備

■充電

- 充電電池は、購入時点では十分に充電されていません。使用する前に必ず充電してください。

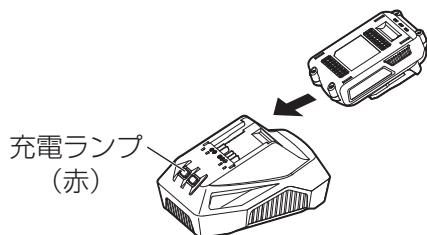
1 充電器の電源プラグをコンセントに接続する

- ・ 通電ランプ（緑）が点灯します。



2 充電器に充電電池を差し込む

- ・ 通電ランプ（緑）が消灯して、充電ランプ（赤）が点灯します。充電が完了すると、充電ランプ（赤）が消灯して、通電ランプ（緑）が点灯します。



※ 充電が完了していないのに充電ランプ（赤）が点灯しないときは、充電電池の充電器への装着を再度確認してください。

※ 充電電池や充電器の使用直後で熱くなっているときは、充電できずに充電ランプ（赤）が点灯しないときがあります。その場合は、一旦充電電池を取り外して、冷ました後に再度取り付けてください。

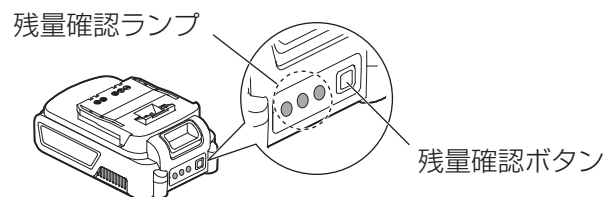
※ 複数の充電電池を充電するときは、2個までにしてください。2個連続して充電した後は、充電器が十分に冷えてから次の充電を行ってください。

充電電池について

- 使用中は充電電池が熱くなることがあります。熱くなった充電電池は、充電する前に30分程度放置して、冷めるのを待ってください。
- 充電中に、充電電池や充電器が温かくなることがありますが、異常ではありません。
- 充電は、室温5～35℃の範囲で行ってください。室温が低かったり、直射日光が当たるなどして高温になると、正常に充電されず、使用時間が短くなったり、充電時間が長くなったりします。
- 充電電池残量が低下して十分な動作ができなくなったときは、使用を停止し、充電電池を充電してください。
- 充電電池はフルに充電されていなくても使用できます。
- 充電電池を差し込むときに、金属片などをはさみ込まないように注意してください。

充電電池残量の確認

- ・ 充電電池の残量確認ボタンを押すと、充電電池の残量確認ランプ（緑）が点灯して残量の目安を示します。



残量確認ランプ ●点灯 ○消灯	充電電池残量
● ● ●	60～100%
● ● ○	20～60%
● ○ ○	20%未満 ※充電してください。

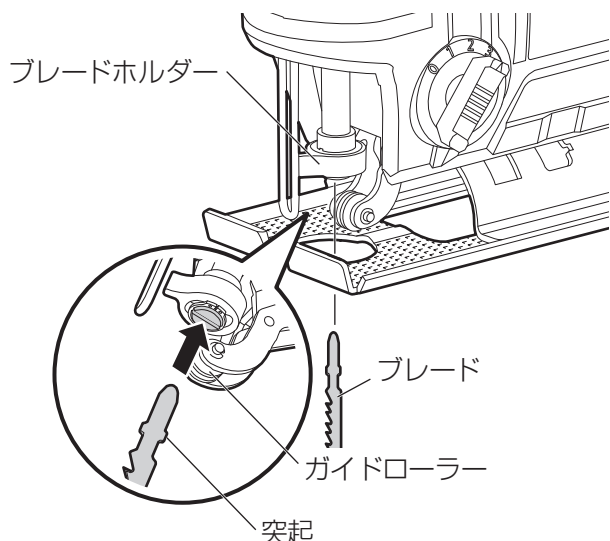
■ ブレードを取り付ける



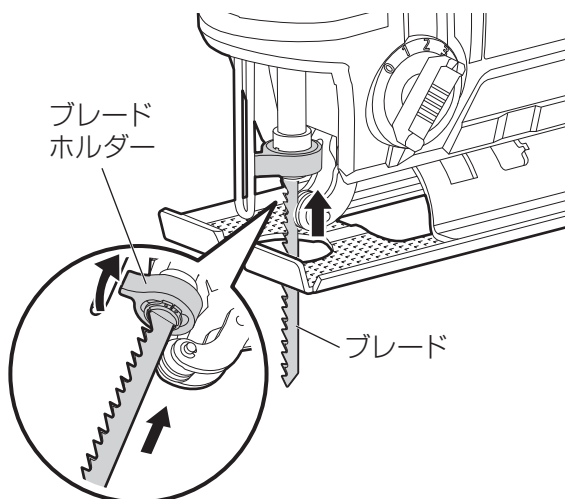
- ブレードを交換するときは必ず運転を止め、充電電池を外してから行ってください。

- ブレードまたはブレードホルダーの切粉を拭き取ってください。
ブレードが外れたり、折れたりして、けがの原因になります。
- ブレードは確実にに取り付けてください。
けがの原因になります。

1 ブレードの背面をガイドローラーの溝に合わせながら、ブレードをブレードホルダーの溝に差し込む



2 ブレードホルダーを回しながら、ブレードを根元まで差し込む



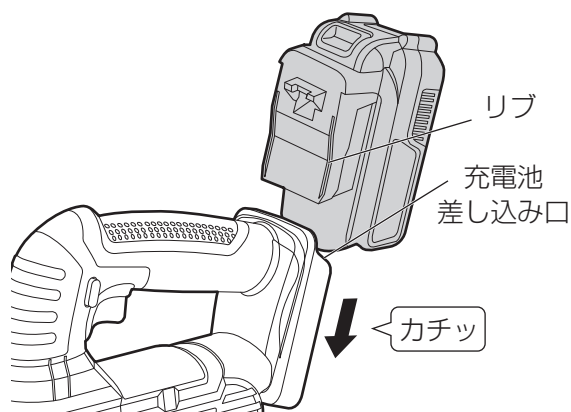
- ブレードの突起が見えなくなるまで押し込んでください。

3 ブレードホルダーを元の位置に戻す

- ブレードホルダーは、指を離すと元の位置に戻ります。
- ブレードを指で引っ張り、ブレードホルダーに固定されていることを確認してください。
※ 指を切らないように気を付けてください。

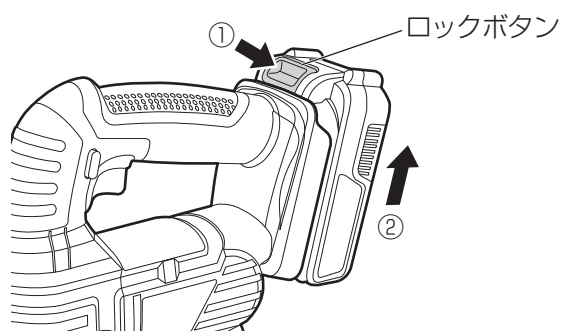
■ 充電電池を装着する

- 充電電池差し込み口に、充電電池のリブを差し込み、カチッとなるまで押し込んでください。



充電電池の取り外しかた

- 充電電池のロックボタンを押しながら (①) スライドさせて (②)、充電電池を取り外してください。



準備 つづき

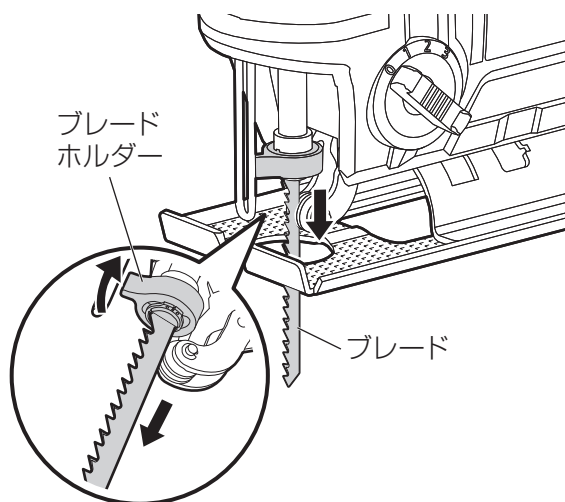
■ ブレードを取り外す



- ブレードを交換するときは必ず運転を止め、充電電池を外してから行ってください。

- 作業直後のブレードには触れないでください。ブレードが熱くなっている、やけどの原因になります。
- ブレードを取り外すときは、刃先、切りくずに注意してください。けがの原因になります。

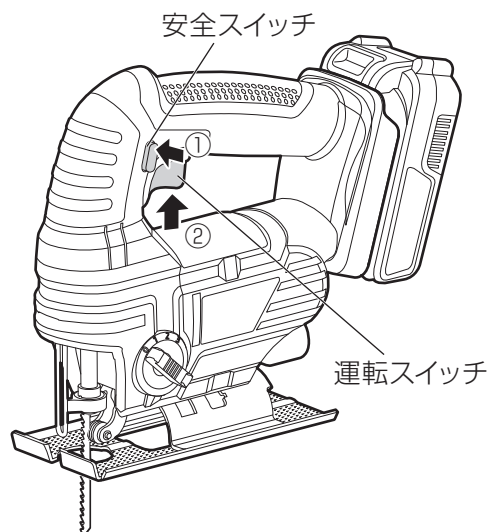
- ・ ブレードホルダーを回しながら、ブレードを引き抜いてください。



使いかた

■ 運転のしかた

安全スイッチ①を押しながら、運転スイッチ②を押します。



- ・ 運転スイッチを押している間、ブレードが運転します。運転スイッチを押す強さによってブレードの運転速度が変わります。
- ・ 運転スイッチを離すと、ブレードが停止します。

連続使用

本製品には保護回路が搭載されています。高温の場所での作業や連続した作業を行うと、本製品を保護するために自動停止する場合があります。自動停止した場合は本製品を30分以上冷ましてから作業を再開してください。

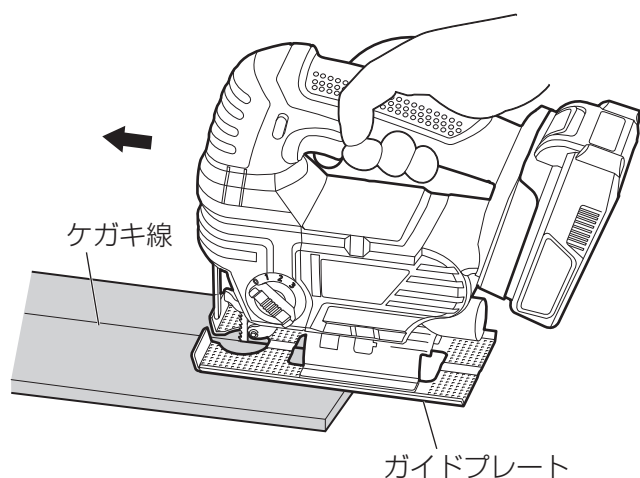
■切断のしかた



- 電線、水道管、ガス管などの埋設物のあるところでは使用しないでください。事故の原因になります。
- 運転中にブレードや切粉の排出部に手や顔を近づけないでください。けがの原因になります。

- 切断する加工材からガイドプレートを離して使用したり、急にブレードをひねるような切断はしないでください。
ブレードが折れて、けがの原因になります。
- 必ずゴム手袋を着用して切断してください。
熱い切粉が出て、やけどの原因になります。
- ブレードを材料に当てたまま運転スイッチを引かないでください。
ブレードが加工材に当たっているときにブレードを動かすと、キックバックにより本体が浮き上がることがあり、けがの原因になります。

切断する加工材に、ガイドプレートをしっかりと押し当てながら切断します。

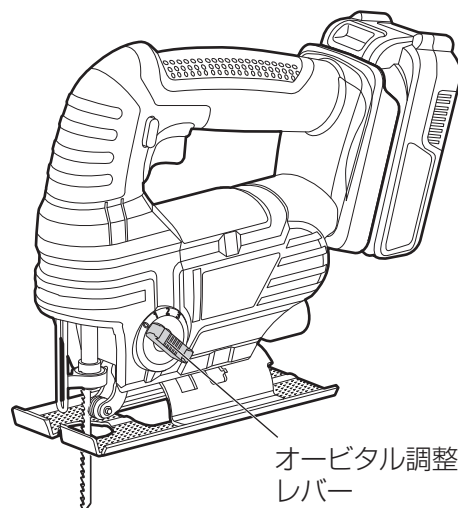


- ガイドプレートが加工材から離れると、加工材が振動して切断しづらくなります。

■オービタル運動の調整

ブレードが上下に動くと同時に、前後に動いて切断速度を速くします。

オービタル調整レバーでオービタル運動の量を設定できます。



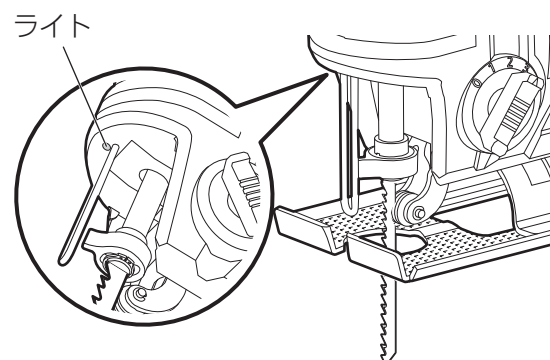
- ・オービタル調整レバーを0に設定すると、上下運動だけになり、オービタル運動はしません。
- ・設定する値を大きくすると、切断速度は速くなりますが、きれいな断面にならないことがあります。
- ・金属を切断するときは市販のブレードを使用し、オービタル調整レバーを0に設定してください。(市販のブレードについてはP14を参照)

■ライトの点灯



- ライトの光を直接のぞきこんだり、目に当てたりしないでください。
目をいためる原因になります。

運転スイッチを引くとライトが点灯し、刃先を照らします。運転スイッチを離すと消灯します。

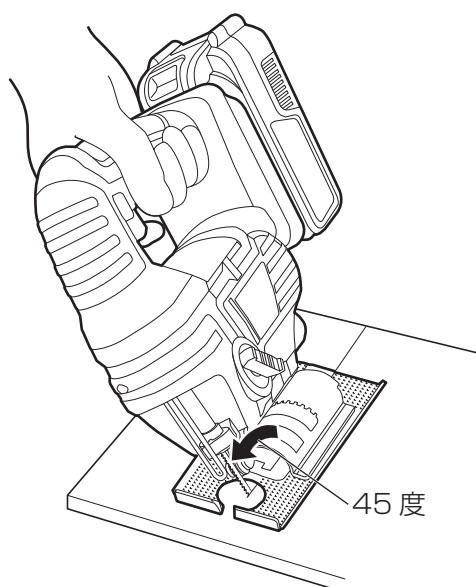


■ 傾斜切断

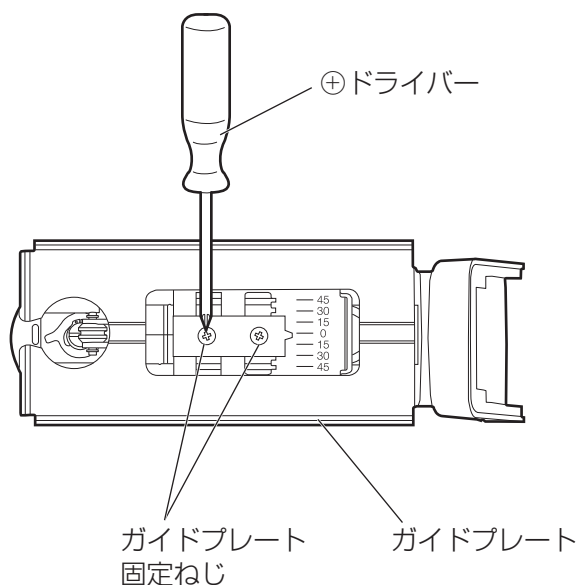


- ガイドプレートを傾けるときは必ず運転を止め、充電池を外してから行ってください。

ガイドプレートを傾げることで、左右45度（15度刻み）までの傾斜切断ができます。



- ・ ガイドプレートを傾げるためには、ガイドプレート下部に付いているガイドプレート固定ねじを⊕ドライバーでゆるめます。ガイドプレートに付いている目盛りを矢印に合わせてから、⊕ドライバーで締め付けます。



※ ガイドプレートの目盛りは目安です。

■ 曲線切断

円や曲線など複雑な形状の切断をするときは、本体を押し進める速度やブレードを動かす速度を遅くすると、形状に沿った切断がしやすくなります。

- ・ オービタル調整レバーはOに設定してください。

■ 金属の切断

鉄鋼用のブレードと切削油を使用してください。

- ・ 切削油を使用しないと、ブレードの寿命が極端に短くなります。
- ・ 切削油を使用する代わりに、グリスを加工材の裏面に塗って切断することもできます。
- ・ オービタル調整レバーはOに設定してください。

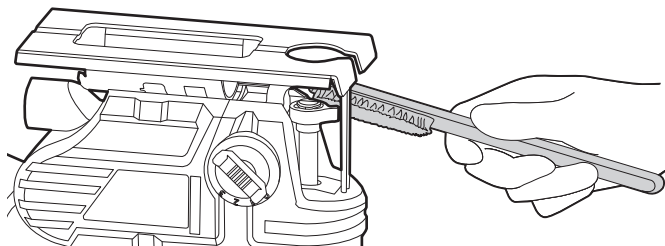
お手入れ



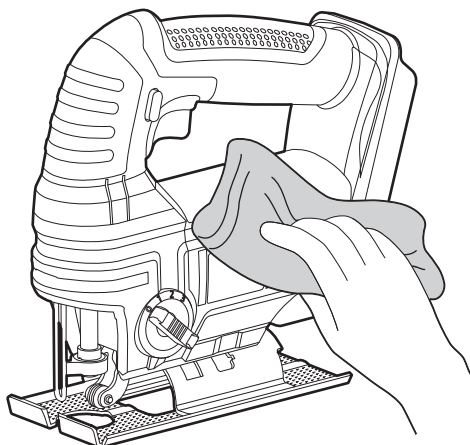
- お手入れするときは必ず運転を止め、充電電池を外してから行ってください。
- 水をかけないでください。感電・けが・故障の原因になります。

- お手入れは、使用のたびに毎回行ってください。
- 洗剤、シンナー、ベンジン、漂白剤などは使用しないでください。

- ・ブレードを外し、ブレードホルダー周辺のごみを取り除いてください。



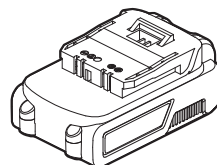
- ・本体が汚れた場合は、乾いた布で汚れを拭き取ってください。



※ごみがこびりついてしまわないよう、きれいに落としてください。

保管

- ・お手入れした後、ほこりや湿気などが無い、子どもの手の届かない場所に保管してください。
- ・直射日光が当たるところや高温になるところには置かず、火気からは遠ざけてください。
- ・充電電池は外した状態で保管してください。



使用済み充電電池について

- 取り外して、最寄りの充電電池リサイクル協力店にお持ちください。一般家庭ごみとして捨てないでください。
- 取り外した充電電池は、コネクターなどの端子部分をテープで絶縁してください。



リチウムイオン電池は
リサイクルへ



- 充電電池は必ずリサイクルしてください。次のことを守ってください。
- ・一般ごみとして捨てない
- ・火の中に投げ入れない
- ・分解しない
- ・高温になる場所に放置しない
- ・他の機器に使用しない

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状 態	考えられる理由	処 置
動作しない	● 充電池が正しく取り付けられていない	● 充電池を本体の差し込み口に差し込み、カチッとなるまで押し込んでください。(→P7)
	● 充電池が消耗している	● 充電池を充電器に取り付けて充電してください。(→P6)
充電池が充電できない (充電ランプ(赤)が点灯しない)	● 充電池が充電器に正しく取り付けられていない	● 充電池の向きを正しく、充電器の奥まで押し込んでください。(→P6)
	● 使用直後で充電池が熱くなっている ● 続けて充電したので、充電器が熱くなっている	● 一旦充電池を取り外して、冷めるのを待ってから、再度充電池を取り付けてください。(→P6)
充電池が充電できない (通電ランプ(緑)が点灯しない)	● 充電器の電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていない	● 充電器の電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。(→P6)
ブレードが折れる ガタつく	● 無理な力をかけて切断している	● 無理な力をかけて切断しないでください。(→P9)
	● ブレードがブレードホルダーの奥まで入っていない	● ブレードを正しく取り付けてください。(→P7)
	● ブレードが正しく取り付けられていない	
斜め切断される	● ブレードが摩耗している	● 新しいブレードに取り換えてください。
	● 無理な力をかけて切断している	● 無理な力をかけて切断しないでください。(→P9)
運転スイッチを押しても 運転しない	● 安全スイッチを押していない	● 安全スイッチを押しながら、運転スイッチを押してください。(→P8)

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。



警告

● 自分で分解・修理・改造しないでください。

仕様

製品寸法（ブレード部含まず）	長さ217×幅81×高さ213mm
製品質量（充電電池含む）	1.9kg
ストローク長	19mm
ストローク数（最大）	0～2400min ⁻¹
付属品	充電式リチウムイオン電池：DBL1820 1個、 充電器：DBLC18 1個、 木工用ブレード 1枚
最大切断能力の目安（板厚）※ ¹	45mm（木材）
傾斜切断	左右45度（15度刻み）
連続運転時間（無負荷）	約34分

※¹ 数値は付属のブレードを使用した時のものです。数値は目安です。加工物の種類や刃物の切れ味などの作業条件により異なります。

充電電池仕様

種類	リチウムイオン二次電池
定格電圧	DC18V
容量	2000mAh
使用温度	0～40℃（充電時：5～35℃）

充電器仕様

入力	AC100V 50／60Hz
出力	DC20V 2A
充電時間	約60分

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

■市販のブレードについて

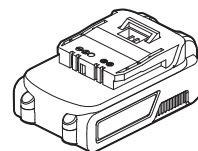


注意

- 本製品に市販のブレードを取り付けるときは、ブレードの取付部の形状に注意してください。
- 加工物・切断条件に適したブレードを使用してください。
- 市販のブレードを使用するときは、本製品の最大切断能力以下になる場合があります。
- 本製品の最大切断能力を超える材料の切断はできません。

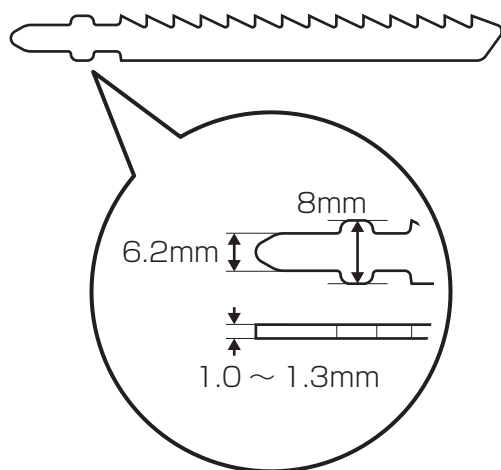
■別売品

DBL1820：充電電池



取り付け可能な取付部形状

下図の条件を満たす市販のブレードが使用できます。



メーカー推奨の長さ75mmの金属用ブレードを使用したときの最大切断能力の目安（板厚）

- ・軟鋼板：3mm
- ・アルミ板：6mm

※数値は目安です。加工物の種類や刃物の切れ味などの作業条件により異なります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、保証書（裏表紙）に記載されています。保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、5年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

長年ご使用の充電式ジグソーの点検を！				
愛情点検 	こんな症状はありませんか	● 本体が破損・変形していたり、こげくさいにおいがする ● 充電器や充電器のコードが破損している ● 運転中に異常な振動や音が出る	ご使用中止	
		故障や事故防止のため、以下のようにして、必ず販売店に点検を依頼してください。 ・ 充電器のプラグをコンセントから抜く ・ 運転を止め、本体から充電電池を外す		

充電式ジグソー JJS181

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※		保証期間	
年 月 日		お買い上げ日より：1年間 ただし、消耗品（ブレード、充電電池など）を除く	
お 客 様	お名前		※ 販 売 店
	ご住所 〒		
	電話（ ） -		
		住所・店名	
		電話（ ） -	

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡しください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④ 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - ⑥ 本書の提示がない場合
 - ⑦ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

アイリスオーヤマ株式会社 〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせは
アイリスコール (通話料無料)

0120-311-564

修理に関するお問い合わせは
修理専用コール (通話料無料)

0800-170-7070

受付時間 平日 9:00～17:00、土・日・祝日 9:00～12:00 / 13:00～17:00
(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAX でのお問い合わせは (通話料無料) 0800-888-2600

Web からの問い合わせは <https://www.irisohyama.co.jp/support/>
メールアドレスにご記入のうえ送信してください